

# じてんしゃスクール

尾張旭市立  
in 旭小学校



## 公立小学校における3段階の出前授業 ＜3段階目 操作技術練習＞

5年生2クラス 60名 2時間(45分授業2コマ)

これまでに＜1段階目 公共マナー＞＜2段階目 交通マナー・ルール＞の授業を受けた子どもたち。今回は、自転車をおして登校し、運動場で練習をする予定でしたが・・・、雨。体育館での実施となりました。これまでの授業をふりかえるため、クイズを出題。「黄色信号の意味は?」「自転車は、どこを通る?左側?右側?真ん中?」「止まれの標識で、自転車は止まるの?」

ヘルメットのかぶり方もチェック。みなさん、ベルトを調節して、しっかりかぶっていますね。パワーポイントでは、歩道の通り方の説明。教頭先生も歩行者役で登場。ベルをリンリン鳴らしながらすれ違う自転車に、教頭先生は、びっくり!一方で、歩行者優先で、止まって、歩行者の方にどうぞと道を譲る自転車。歩道は「歩く人が1番・自転車2番」。忘れないでね。

「こぎ出しの基本」では、児童4人と担任の先生2人が自転車にのって体験。「交通安全ウォーク」では、模擬ハンドルを持ち、自転車にのったつもりで進みます。左側通行、信号、止まれの標識、見通しの悪い壁。横断歩道もあります。「セーフティーアスレチック」は、クラス対抗安全確認ゲームです。かっこいい模擬ハンドルがバトンがわり。あわてて、「止まれ」の標識を見落としたり、安全確認をおこたると、もう一回やりなおし。日常でも他のことに気を取られて、うっかりしたり、とびだしたりしないことが大事。市役所の方からは、「ツーロック」のお話がありました。大切な自転車、カギをかけて守りましょう。点検・整備の実演にも、子どもたちは興味津々。たくさんの手が挙がりました。



体育館が  
自転車コースに  
変身!







見通しの悪い交差点。

「止まれ」の標識では、しっかり止まってね。自転車のタイヤが、停止線（白い線）からはみ出さない位置で止まります。はみ出すと、車にぶつかることがあります。見通しのいいところまで、ゆっくり進んで、安全確認。「右・左・右・後ろ」



模擬ハンドルを持って、自転車にのったつもりで「交通安全ウォーク」のコースを歩きます。担任の先生や教頭先生は、チャイルドビジョンをつけ子どもの視野の狭さを実感しながらの体験です。



この先は、横断歩道。標識も見落とさないでね。停止線もあるよ。



横断歩道を渡ろうとしている人がいるよ。歩行者優先で、自転車も自動車も止まります。校長先生もチャイルドビジョンをつけ、模擬ハンドルを持って、安全確認。歩行者役は、保護者の方。



点検・整備の実演。

タイヤの空気は抜けていきます。点検をして、必要な時は、空気入れを使いましょう。子どもたちからよい質問がたくさんありました。「チェーンに油をさすのは何日に一回ですか？」「カゴには、どれくらいの量の荷物をのせていいですか？」



とびださないで！！  
しっかり安全確認をして  
自分の命、他の人の命を守ろう！



OSCN じてんしゃスクール

TEL 0561-52-3134 (片山)  
www.oscn-school.org



写真：若杉・片山 文：片山